

未来工業株式会社(7931)

2026年3月期 中間期 決算説明資料

【お問い合わせ先】

未来工業株式会社

総合企画部経営企画課

〒503-0201

岐阜県安八郡輪之内町楡俣1695-1

TEL:0584-68-1200



会社概要

2025年3月20日現在

■ 基本情報

商 号 未来工業株式会社
本社所在地 岐阜県安八郡輪之内町楡俣1695番地の1
資 本 金 70億67百万円
従業員数 1,271名（単体 843名）
事業内容 電気設備資材の製造並びに販売
（プラスチック製品製造業）

連結売上高 451億13百万円

連結営業利益 68億97百万円

総資産 665億49百万円

自己資本 526億85百万円

自己資本比率 79.2%

利益剰余金 546億91百万円

有利子負債 4億46百万円

連結子会社 神保電器株式会社等 計7社



垂井工場(岐阜) 自家消費型メガソーラーを設置

企業理念「常に考える」

経営の基本方針

ユーザーの使い易い製品を提供

- ・ 絶え間ない新製品の開発
- ・ ユーザーへの迅速な対応
- ・ 社員の自主性・創造性の重視
- ・ 地域社会への貢献

各事業の拡大

グループ各社の基盤強化

- ・ 経営の効率化
- ・ 独自性を生かした経営

継続的成長
収益拡大

企業価値最大化

事業の代表的製品 … 「常に考える」製品づくり

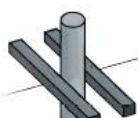
いろんなかたちがあるね

これが未来工業の製品です

まるでプラモデルのキットみたい。ナイフやドライバーはすぐわかるけど、ほかの物は何に使うのかな。家の中や外をくわしく見て歩いたらいろいろと出てきた。コンセントやスイッチのボックス、外のスイッチボックス、電力計の箱、エアコンの配管。壁や天井裏にあるので見つけられなかったけど、電線を安全にしかもきれいに配線するためのいろいろな物があることがわかった。未来工業の製品はまるで線の下のカモちみたいだ。



いろんなものがあるんだなあ。



給排水用部材



電力量計ボックス・取付板



CD 管・PP 管付属品



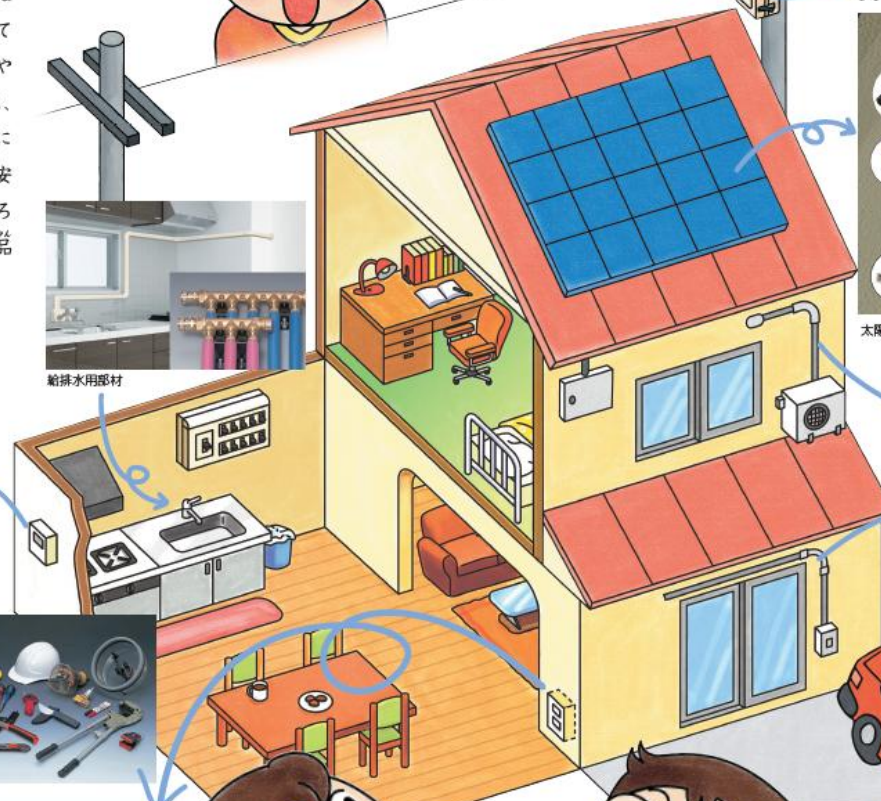
地中埋設管



工具



スライドボックス



ウオルボックス・強化ボックス



太陽光発電配管部材



ケーブルカッシャー



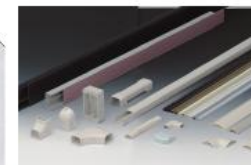
ミラメッシュ



エアコン配管材



ビニル電線管付製品



モール・ダクト



給電ポール (EV 充電用ポール)



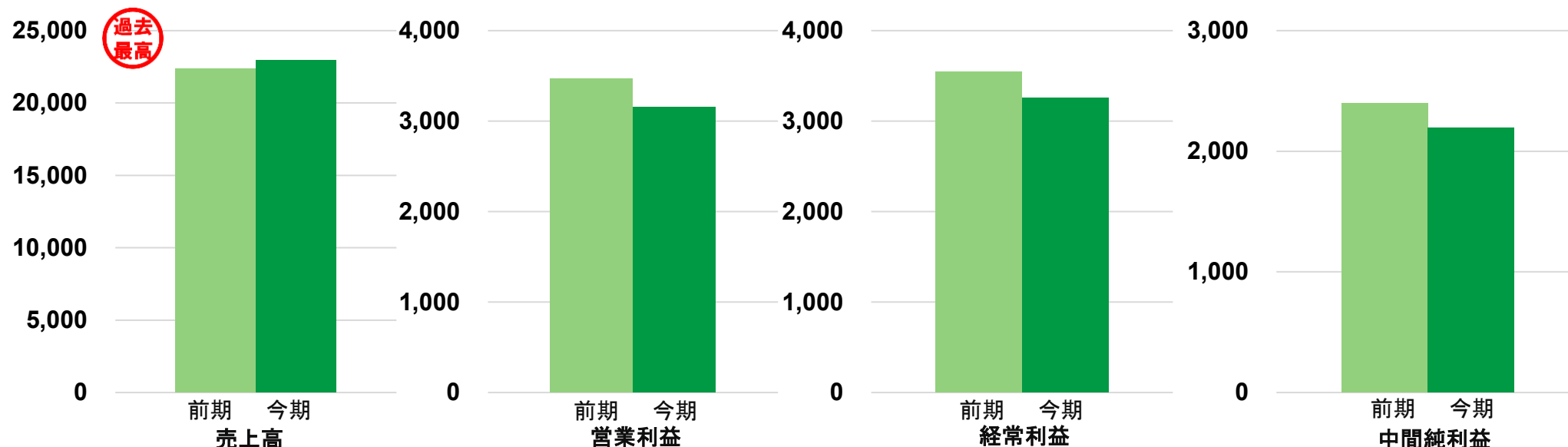
DA フロア (基 VAN)

2026年3月期 中間期 決算概要 ～連結業績～

(単位:百万円)

	2025年 3月期 中間期 実績	2026年 3月期 中間期 実績	前期比	
			増減額	増減率
売上高	22,363	22,946	583	2.6%
営業利益	3,468	3,159	△309	△8.9%
経常利益	3,544	3,252	△291	△8.2%
親会社株主に帰属する中間純利益	2,398	2,195	△202	△8.5%

電材及び管材に加え配線器具の価格改定が浸透したこと等により増収、売上高は過去最高額を更新
 利益は、増収効果があったものの原材料単価の上昇が収益を圧迫したことにより、営業利益、経常利益
 及び親会社株主に帰属する中間純利益は減益



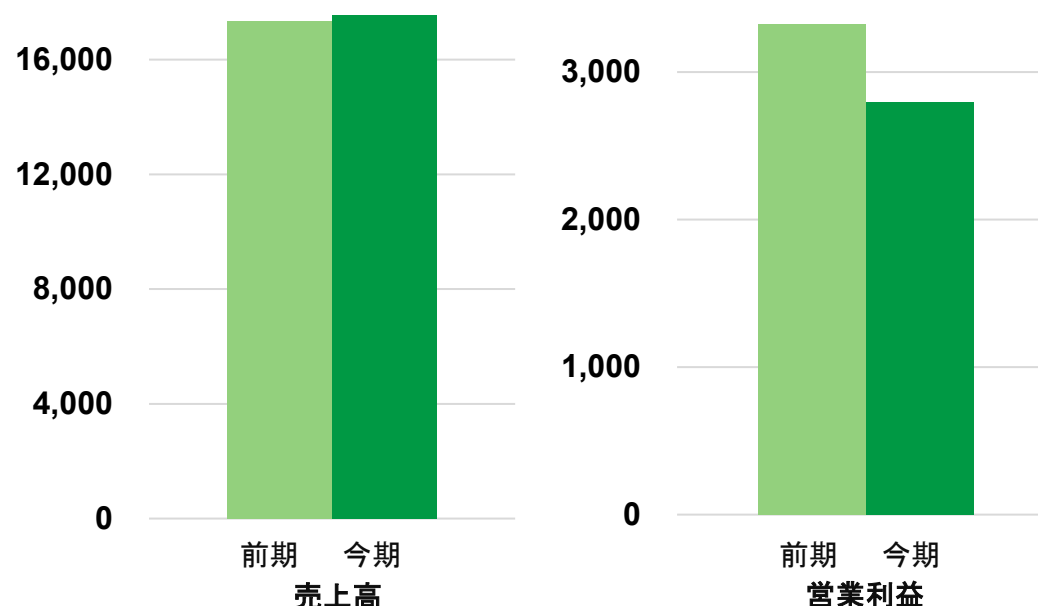
2026年3月期 中間期 決算概要 ～セグメント別業績～

(単位:百万円)

電材及び管材事業

	2025年 3月期 中間期 実績	2026年 3月期 中間期 実績	前期比	
			増減額	増減率
売上高	17,357	17,559	201	1.2%
営業利益	3,329	2,797	△531	△16.0%

合成樹脂製可とう電線管「ミラフレキSS」等が堅調に推移したことに加え、耐候性に優れた合成樹脂製可とう電線管「ミラフレキMF」等が増加したことや一部製品の価格改定を実施したこと等より増収
営業利益は、増収効果があったものの原材料単価の上昇が収益を圧迫したことにより減益



2026年3月期 中間期 決算概要 ～セグメント別業績～

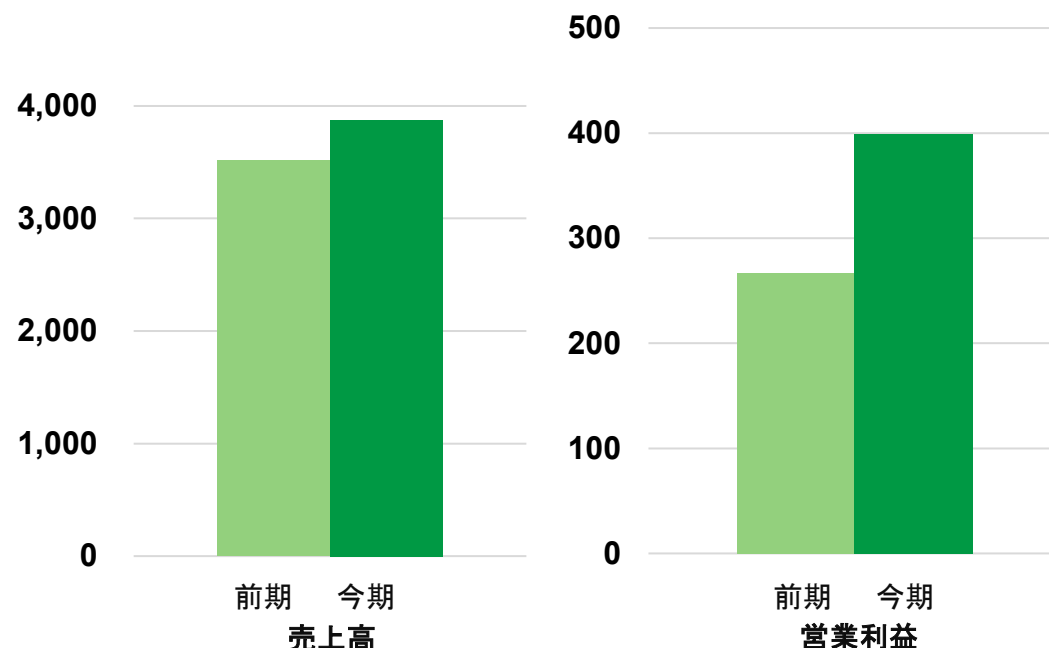
(単位:百万円)

配線器具事業

	2025年 3月期 中間期 実績	2026年 3月期 中間期 実績	前期比	
			増減額	増減率
売上高	3,514	3,875	361	10.3%
営業利益	267	399	132	49.5%

電材ルートへの活発な営業活動により、デザインを一新した「J・ワイドスリムスクエア」等の配線器具が堅調に推移したことや価格改定が浸透したことによる効果等により増収

営業利益は、減価償却費や人件費の増加等があったものの価格改定等による効果により増益



2026年3月期 中間期 決算概要 ～セグメント別業績～

(単位:百万円)

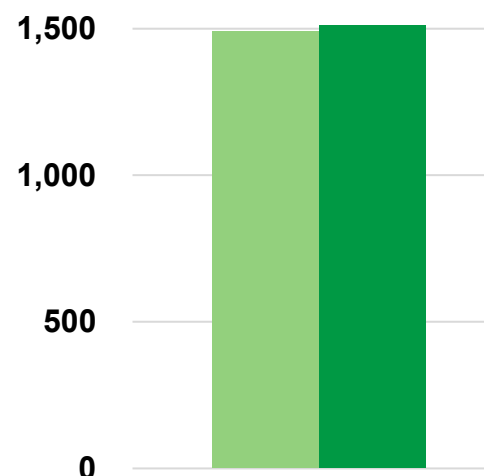
その他の事業

	2025年 3月期 中間期 実績	2026年 3月期 中間期 実績	前期比	
			増減額	増減率
売上高	1,491	1,511	20	1.3%
営業利益	281	378	96	34.3%

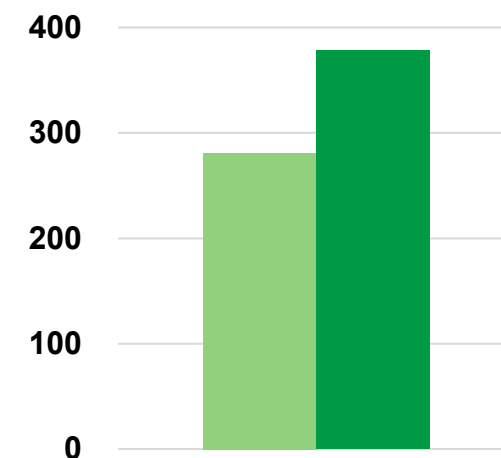
その他につきましては、「省力化機械及び樹脂成形用金型」が減少したものの電気通信の「ミライレンタルサーバ」等が堅調に推移し増収
営業利益は、電気通信の「ケーブルテレビ」のコスト削減効果等により増益



「樹脂成形用機械」



前期 今期
売上高



前期 今期
営業利益

2026年3月期 通期 連結業績予想の概要

(単位:百万円)

新設住宅着工戸数は4月に施行された建築基準法改正に伴う影響により、大幅な減少が続いており、非住宅建築物の着工状況も前期に比べ棟数及び床面積が減少する等、下期も厳しい状況で推移すると予想

	2025年3月期 実績	2026年3月期 予想	前期比	
			増減額	増減率
売上高	45,113	46,914	1,800	4.0%
電材及び管材	34,784	35,883	1,099	3.2%
配線器具	7,329	7,636	306	4.2%
その他	2,999	3,393	393	13.1%
営業利益	6,897	6,149	△747	△10.8%
電材及び管材	6,400	5,628	△772	△12.1%
配線器具	698	576	△122	△17.5%
その他	571	545	△25	△4.5%
経常利益	7,067	6,283	△784	△11.1%
親会社株主に帰属する当期純利益	4,833	4,241	△591	△12.2%

(注)上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであります。
実際の業績等は、今後様々な要因により上記予想数値と異なる場合があります。

設備投資額と減価償却費の推移

(単位:百万円)

2026年3月期は、前期に続き設備投資を継続し、減価償却費も増加予定

